



写真家の視点から見る にかほ市の魅力

細見 竜平

(にかほ市地域おこし協力隊)

1 にかほ市との出会いは風景写真

はじめまして、にかほ市地域おこし協力隊の細見竜平と申します。2022年4月から協力隊として活動させていただいております。出身は京都府で大学は大阪府、にかほ市に移住するまでは東京でIT関連の仕事をしておりました。にかほ市を含め秋田県とはそれまで特に接点はなかったのですが、趣味で始めた風景写真がきっかけで、にかほ市に通うようになりました。

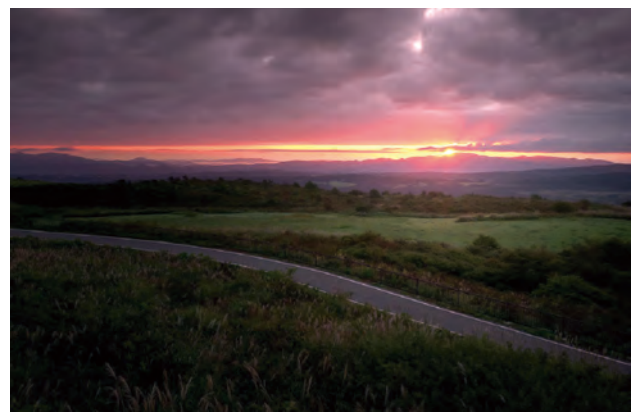
風景写真を撮るきっかけは、派遣会社から派遣された企業のハワイ旅行で、夜が明ける頃の美しい空を写真で撮ったことでした。大学生の頃、自主映画を作ったりしていたこともあって、それまでに写真を撮ったりカメラを触ったりすることは人よりも多く経験していたと思うのですが、あくまで人を撮ったり記録としての写真を撮ったりという、ごく一般的なものでした。

旅行から帰って写真を見返してみると、実際に見た感じほど美しくないことになり、もっとうまく撮れないものかと色々調べたのが最後、すっかり風景写真という沼にハマってしまったのです。それからというもの、仕事以外は外出しなかつた私が、もっと自分好みの風景写真を撮りたい、その一心で様々な場所に出かけるようになりました。

そんな生活の中で、日本全国を対象にロケーションがいいところをひたすら地図で探していると、とても雰囲気のある高原と池や沼がたくさんある地域があることに気づきました。それ

がにかほ市にある仁賀保高原と冬師湿原という場所でした。このことがまさに初めて秋田県に行こうと思ったきっかけでした。仕事が終わったあと、夜明けに間に合うように車を走らせ、着いて初めて迎えたにかほ市での朝はとても美しく、この景色を見たという満足感は今まで味わったことがなく、未だに記憶に残るものになりました。もちろん写真的にもとても満足いくクオリティのものを撮ることができて、「にかほ市にはこんなきれいなところあるんだよ」と説明する際には、その時撮った作品を他の方にお見せすることもあります。

それ以降、にかほ市を含め秋田って風景写真の被写体として魅力的な場所がいっぱいあるんじゃないかと、秋田県を中心にロケーションの調査を行い、見つけては東京から通うということを継続的に行ってきました。男鹿の海、北秋田の溪流、仙北の滝など、挙げればきりがありませんが、多い時は年に4回くらいは秋田に来ていたと思います。



(朝日の仁賀保高原)

2 通って撮ることの難しさを実感

風景写真というものは、基本的にその場に行けば撮ることは可能です。ただ満足いくクオリティのものを撮影したいと思っても、天候に左右されるケースが多くあります。晴れていてほしいけど空には雲がほしい、霧が出ていてほしい、星を撮る時は晴れてかつ月の影響がなくて雲がない空であってほしい等、挙げればきりがありません。

これに仕事のスケジュール調整や足に使っていたレンタカーの空き具合などが条件にプラスされると、満足いく撮影ができる日はとても少なくなります。撮影に来ても雨が降っていたり、ドラマチックな空じゃないことは多々あり、なかなか思っている状況に出会うことができず、通って撮影をすることの難しさを実感していました。そして、日々お気に入りの被写体がある地域で暮らしながら継続的に撮影したいという思いが高まっていきました。

3 にかほ市の地域おこし協力隊へ応募、そして移住

東京で働きながら、撮りたいタイミングを見計らって、にかほ市をはじめ秋田県に通うという生活を数年間続けていたところ、にかほ市の地域おこし協力隊の募集があるというお話を聞きました。

それまで東京で続けていた仕事等を考えれば、若くない年齢で、住むところを変えてまで写真を撮る生活を選択するのはどうなのかと悩むところではありましたが、好きな被写体に囲まれた生活を一度は体験しておかないと後悔するという思いが強く、応募を決意、そして採用していただくという流れになり、2022年4月より活動を開始しました。

4 協力隊としての活動内容とその意図

私の地域おこし協力隊としての活動内容は、大まかに言うと、風景写真を撮影している写真家としての視点から、にかほ市の魅力ある場所などの写真や動画を自身のSNSアカウントで発信をするというものになります。

暮らしている街の様子等もサッとスマホで撮影して、何気ない事柄を発信することはもちろん行っているのですが、メインの撮影対象はにかほ市にある自然あふれる風景です。普段なら「きれいだな」と見ただけで通り過ぎてしまうところを、風景写真を普段から撮っている者の見方や感じ方で表現して、にかほ市のいいところや魅力に改めて気づいてもらえるような作品作りや発信を心がけているつもりです。他地域の方にその写真を見てもらって、こんなに素晴らしい場所があるのか、行ってみたいと思ってもらい、お休みの日なんかにドライブしに来ていただいたりしてもらうことを想定したものです。

また、地元にかほ市の方にも、こんなに素晴らしい自然に囲まれて生活をしているんだということ再認識していただければいいなあと考えたりしながら活動を行っています。海があり、山があり、川が滝が森が、と挙げればきりがないのですが(笑)、たくさんの自然の恵みが同時に味わえる地域はなかなかありません。風景写真を撮りによく他県にも行くのですが、こんなに恵まれた場所はあまりないと思っています。

これらのコンテンツを、普段あまり見ないような風景写真としての視点や構図を用いて発信することで、既に知られている場所の新たな魅力などに気づいてもらえるような作品を作って、それを発信することを日々心がけています。

5 私なりのにかほ市の魅力あるコンテンツ及び場所

前述の通り、にかほ市には様々な魅力ある自然が存在しているのですが、その中でも自分が気に入っている被写体やコンテンツ、場所などがあります、それを少し紹介したいと思います。

①とにかく綺麗に見える星空

これはにかほ市に限らず、秋田県全域に言えることなのですが、とにかく夜空がとても暗くて星が綺麗に見えます。これは光害とよばれるものがあまり存在しないということも関係していると思われます。夜空が明るくなってしまう要因となる街灯や街明かりがとても少ないのです。東京で生活していた頃は、夜でも空が明るく星自体をなかなか見ることができなくて、星空を撮影するには、にかほ市のようなとにかく夜空が暗い地域に足を運ぶしかありませんでした。

私の住んでいる地域では、自宅から窓を開ければ星がしっかり見えるし、少し山の方に車を走らせると辺りは真っ暗、綺麗な星空を体感することができます。2月のはじめくらいから夏の終わりくらいまでは、天の川がはっきりと肉眼でも見ることができるくらいです。星を絡めた風景写真を撮る写真家の知人曰く、「こんなに夜空が暗い地域ははじめて、びっくりするくらい星が見えるね」と撮影中ずっとその星空のクオリティに驚いていたのを思い出しました。特に風景写真が好きで星空を撮影する方は、星空プラス周りの風景を含めて撮影を行います。にかほ市にはきれいな星空に加え素敵な風景がありますので、それらを星空と絡めて撮影することができます。また、写真を撮らない方にも星を見ていただくことをおすすめします。夜は少し怖いかもしれませんが、旅行ついでに雲と月の影響のない夜に星空を見ることで、ふと日常を忘れてリラックスできるようなコンテンツだと思います。



(鳥海山と幻想的な星空)

②壮大で美しく凛々しい鳥海山

登山口のひとつ(鉾立登山口)がにかほ市にある鳥海山は、街の色々な場所から見ても、とても綺麗でカッコいい山です。恥ずかしながら私は写真を撮るまでその存在を知らなかったのですが、にかほ市を含め秋田県の方々には馴染みの存在だと思います。写真家としては、先ほど紹介した星空を絡めて鳥海山を撮影することがとても多いので、自分にはなくてはならない被写体のひとつです。

春から秋までという期間限定にはなりますが、鉾立登山口には車でも行くことができるので絶好のドライブスポットだと思います。少しいい運動にはなるかと思いますが、この登山口から2時間ほど山を登ると、鳥海湖が見えるあたりまで行くことができます。初夏にはニッコウキスゲ等の花が咲き乱れて、この世のものとは思えないような美しい世界が広がります。私もシーズンが来ると、この花と山頂を絡めた写真が撮りたくて何度か登ります、登山のベテランではないので毎回結構しんどくてヒーヒー言いながら登ります(笑)。こんなおじさんでもその地点までは登ることができるので、参考にしてみて是非この絶景を味わっていただきたいです。

今年は山頂までなんとか登って、星空を含めて撮影してみたいなあと思っています。

③観光地としても有名なスポットの元滝伏流水

私が風景写真の被写体として好きなのは溪流や滝といったものなのですが、その中でも何回行っても飽きない素敵な場所がこの元滝伏流水です。春には新緑がとても綺麗で、ツツジなんかもちらっと咲いたりします。夏は木々の間から降り注ぐ光が水面から沸き立つ川霧を差して「光芒」が見えて、とても神秘的な光景を目にすることができます。

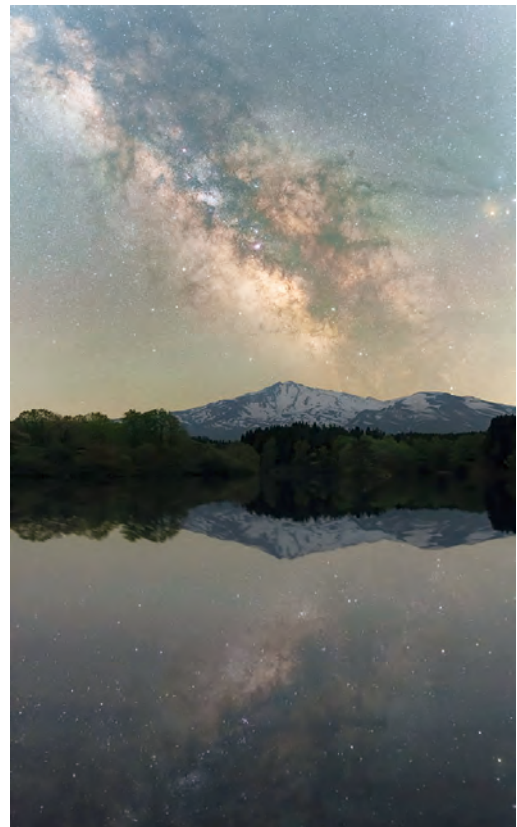
秋は色づいた葉がまた美しく、滝と共に見ることでさらなる美しさを発見することができます。冬は少し雪が深くなることがあって、見に行くのには適した季節ではありませんが、辺り一面がとにかく静かで、雪と滝とその滝の音しか存在しない張り詰めた空気感を味わうことができます。私は長靴やスノーシューといったものを装備して昨シーズンの冬は何度も通いました。写真を撮り始めてから、この元滝伏流水に何度通ったかわからないくらいお気に入りの撮影スポットなのですが、写真を撮らない方でも十分に楽しむことのできる場所です。アクセスもよく、駐車場もあり、そこにはトイレもあります。ちょっとした運動をする感覚で歩きに来て森林浴をするなんてことができる素敵な空間なので、是非訪れていただきたい私のオススメスポットになっております。



(元滝伏流水の光芒)

④どこを切り取っても絵になる冬師湿原周辺

私がかほの魅力を知るきっかけとなったこの場所、数多くの池があり、自然味あふれる感じが風景写真の被写体にはぴったりなので足繁く通っています。中に入っていくには若干のためらいがある道が多い場所ですが、ネットの情報がたくさん出ていたり、実際の道に看板が立っていたりするので、アクセスするにはそんなに難しい場所ではありません。特に私がおすすめしたいのはここで見る星空です。風が弱い時に行くと、鳥海山と星空が池に写り込んで鏡で写したような状態になります。その姿は圧巻で、いい状態を求めて私は度々撮影に通っています。獣の気配を感じたりすることも結構あるので、事故が起きないように常に音楽を鳴らす、複数人で行ってお話しながら行動する等、注意することはあるのですが、水鏡状態になったあの絶景をまた見たい、撮影したいという気持ちが勝って撮影に行っています(笑)。

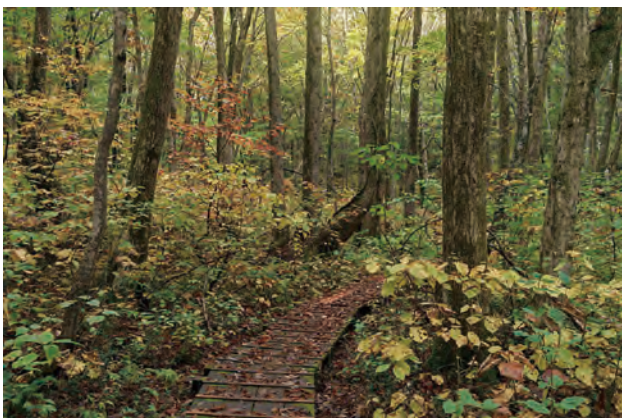


(水鏡状態の鳥海山と天の川)

⑤森林浴におすすめの獅子ヶ鼻湿原周辺

「あがりこ大王」があることで有名な獅子ヶ鼻湿原周辺は、私が被写体として追いかけている木々、森といったものがある地域で、ここにもよくお邪魔しています。駐車場もあり、進む道も木道がしっかりと整備されていてとても歩きやすく、トレッキングするにはとてもいい場所です。霧が出たりといった若干レアな状況を狙って行くと幻想的な状況に出会えたりもしますし、季節によって全く違った表情を見せてくれる空間です。特に秋の葉が色づいた中をトレッキングすると、美しさの連続が止まらず、なかなか前に進ませてくれないような場所で、ここでの秋の撮影は毎年楽しみにしています。ただ冬前からゴールデンウィーク前まではここへアクセスする道路が冬季閉鎖になりますので、その間は訪れることができないのが残念です…。とまだまだ紹介したい場所等があるのですが、たくさんありすぎるのでこのあたりで…(笑)。

にかほ市は、とにかく自然がたくさんあって、訪れるとグッと心を掴まれる場所やコンテンツがたくさんあります。



(秋の獅子ヶ鼻湿原)

6 写真家視点からの地域おこし協力隊としての今後の活動

去年4月から1年間、写真家としてにかほ市の風景写真を撮影し、写真を通して地域の魅力をSNS等で発信するという活動を行ってきましたが、では具体的に地域にどのような貢献ができているのかということを考えると、まだなかなか形にできていないというのが現状だと思います。ただ活動の中でぼんやりとはありますが、自分なりに貢献ができそうな内容が見えてきました。

風景写真を撮っていると、普段人が注目しないような場所や地域に出会うことが多々あります。それらを他地域から見に来てもらうような取り組みができるのではないかと考えています。その地域にドライブに来てもらったりして、帰りに美味しいものを食べてもらう、地域に来てもらうお手伝いができるのではないかと。そのためには駐車場を整備したり等、やらなければいけないことがたくさんあるかとは思っています。

今までそんなに人の行き来がなかった場所が、SNS等で絶景写真として紹介されてバズったことで急激に人が訪れるようになり、地元の方にご迷惑をかけてしまう事例が各地で頻発していることをよくみかけるので、このあたりは慎重に進めていくことが必要だと考えています。

にかほ市を含めて秋田県はとても綺麗に星が見えると前述しましたが、この「星空が綺麗」という素敵なコンテンツを今後うまく活用して、他地域から多くの人に見に来てもらうような仕組みを作っていきたいと考えています。

少し長くなってしまいましたが、写真を通してこれからも地域により貢献できるような活動を行っていきたいと思います。